



群馬県がん患者団体連絡協議会 母の日キャンペーン2015 共同で実施しました【報告】

平成27年5月10日（日）午前11：00～14：00、けやきウォーク前橋 モール中央出口において、がん連協乳がん患者会共同の「母の日キャンペーン2015」を実施しました。

これまで、あけぼの会が母の日に全国統一キャンペーンを行っていましたが、今年から群馬県内共同で行えたら・・・という気運が盛り上がり、各関係機関の協力を得ることができ、キャンペーン当日を迎えました。

あけぼの群馬、1. 2の3で温泉に入る会ぐんま、笑みの会の会員の方々、そして大島会長と岡庭副会長にお手伝いいただき、患者会からは23名、事務局2名が参加しました。

また、同時にマンモグラフィ無料検診（40歳以上 30名）を行うため、群馬県健康づくり財団からマンモグラフィ車を持参し、検診スタッフも4名同行しました。

この日は晴れていましたが風が強く、幟旗が風で絡まる中、母の日で買い物に来た御家族連れに声をかけ、啓発ティッシュを配布しながら乳がん検診受診や、乳がんモデルを使用した自己検診を呼びかけました。

当初、突然の呼びかけでマンモグラフィ検診を受けてくれる人がいるだろうか・・・と心配もありましたが、「普段、仕事で受けられないから受診したい」、「すぐに受けられるのなら受けてみたい」など、希望者が検診の受付に来てくれて、最終的に27名が受診しました。聞き取りをしたところ、7人の方が初めてマンモグラフィ検診を受診したということで、呼びかけの効果があったと感じています。

当日は、上毛新聞、毎日新聞、群馬経済新聞の取材があり、翌日11日（上毛・毎日）と14日（群馬経済）にそれぞれ掲載されました。

キャンペーンに集まっていた各会の皆さん、会場を快く提供してくださったけやきウォーク前橋の御担当者様、また、検診スタッフの御協力に感謝申し上げます。



検診車の近くに集まり、大島会長のあいさつからスタートしました。

検診受診を呼びかけるティッシュを1000個配布しました。



1. 2の3で温泉に入る会、笑みの会の皆さんで記念写真



乳がんモデルを使用した自己検診を呼びかけました。



☆がん連協総会 交流茶話会 開催します☆

平成27年6月20日(土)

11:30~13:00 総会(各会代表者)

15:45~16:30 交流茶話会(どなたでも参加できます)

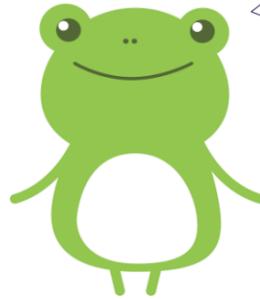
【がん連協総会】各会代表者の方

時間：11:30 ~ 13:00
(代表者の方のお弁当を用意します)

場所：群馬会館 1階 広間

議題：役員の改選、H26活動報告・収支決算報告
H27活動計画・収支決算報告

※意見交換会も行います。



年に1度の総会です。

代表者の方はぜひ
ご参加ください。

【市民講座】13:30~ 群馬会館 ホール

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

教育講演： 座長 群馬大学医学部附属病院 患者支援センター長 村上 正巳
「肺がんの治療～特に外科治療の立場から」
国立病院機構西群馬病院 外科部長(呼吸器外科)川島 修 先生

特別講演： 座長 群馬大学大学院保健学研究科 看護学教授 二渡 玉江
「家族ががんになったら・・・」ー覚悟を決めて「死」を看取るー
医療法人どちペインクリニック 玉穂ふれあい診療所 統括看護師長 長田 牧江 先生

14:25 ~ 15:35

狩野先生がリレー・フォー・ライフのPRをしてくださいま
す。

患者会の皆さん、一緒に登壇して、盛り上げましょ



【交流茶話会】どなたでも参加できます

時間：15:45 ~ 16:30

場所：群馬会館 1階広間

☆恒例の交流茶話会です。どなたでも参加できます。

お茶を飲みながら、楽しくおしゃべりしませんか？

・・・編集後記・・・

新年度になり、がん連協の活動も始まりました。初めての共同母の日キャンペーンでは、多くの会員に集まっていたいただき、お世話になりました。新たな課題も出てきましたので、今後のキャンペーンにつなげていきたいと考えています。
今年度もよろしくお願ひします。

(担当：荒木 美保)

【事務局】〒371-0005 群馬県前橋市堀之下町16-1

群馬県健康づくり財団 企画広報課内 ☎027-269-7403

